

ヤマビル回避のための服装と忌避剤の散布箇所について

服装

ヤマビルが密集しているところでは、木の上にも生息していることもあるため、帽子の着用は有効です。また、袖口やズボン裾から侵入しないように各々の袖は、作業手袋・作業靴の中に入れる（長靴ではない作業靴の場合は靴下の中に裾を入れる）事も忘れずに！ また、首元からの侵入を防ぐために襟元へのスプレーも忘れずに！



吸血時の対策

- ✓ 皮膚から取り除く
- ✓ 除去したヤマビルはハサミで切るなどして確実にしとめる
- ✓ 出血、痒みが発生した場合は絆創膏、痒み止め(抗ヒスタミン剤)を使用する。



忌避剤の散布箇所



ここがPOINT!
首元
耳の後ろ

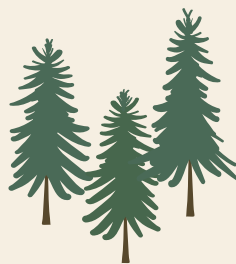
散布する場所は局所的でなく、薬剤が飛散するように散布する！

ここがPOINT!
腕



ディート含有忌避剤は直接肌への塗布が可能です。忌避剤をスプレーしたら広範囲になじませるように塗布すると、より効果的です。

ここがPOINT!
足元



監修 坂庭 浩之氏

群馬県林業試験場長、獣医師
環境省・鳥獣管理プランナー

群馬県林業試験場

〒370-3503 群馬県北群馬郡榛東村新井2935
TEL.027-373-2300 FAX.027-373-1036